



音更ロータリークラブ



ロータリー:
変化をもたらす

起立：広瀬 敏之SAA
点鐘：阿部 英暉会長
開会宣言：広瀬 敏之SAA

例会報告	第1127回	2017年8月9日
例会日	水曜日 12:30~13:30	
創立	平成5年10月19日	
会長	阿部 英暉	
副会長	佐藤 誠吾	
幹事	大和 志郎	
事務局・例会場	河東郡音更町木野大通西7丁目1 ハピオ木野内	

[2017~2018年度スローガン]

『友情と勇気と情熱をもってロータリーを楽しもう』 — 友愛こそ力なり —

会長挨拶



みなさんこんにちは、今年度、今日の例会で6回目です46回を予定しており今残す例会は、40回まだ先は、長いですが皆様のご出席よろしくお願ひいたします。

今日は、一寸ためになる話しをさせて頂きたいと思ひます。皆様ご存知にとおり私は、造園屋の端くれです、樹木の取り扱いが多く木のことを少し話させていただきます。

ご存知の事と思ひますが樹木などの植物は大気中の二酸化炭素(CO2)をいったん吸収し、それを炭素(C)と酸素(O)に分解、このうち炭素だけを樹木の体内に取り込み、酸素を放出するという活動を行っておりますこれを光合成といひます。

しかしながら植物は、永久的に成長するわけではなく、いずれは枯死してしまいます。

死んだ植物は微生物などにより分解され、今まで体内に貯めていた分の炭素を放出しますこれが大気中のある酸素と結合し、再び二酸化炭素(CO2)へと戻してしまいます。

つまり、植物が成長している間は、確かに二酸化炭素(CO2)を吸収するのですが、最終的には、その植物が死ぬと、これまで吸収していた分だけ元の二酸化炭素に戻り結果的には、トータルで吸収と排出の量は、±0になります。

また、NASAが認めた観葉植物があるのをご存知でしょうか？

その観葉植物は夜に二酸化炭素を吸収して酸素を放出することで宇宙船に持ち込んだそうです。普通の植物は、太陽の光を浴びて光合成をします。

しかし、この植物は夜にこの行動を行う事などで、船内などに置いておくことと室内の酸素濃度を高めてくれ、疲労回復を促進してくれるようです。

その植物はNASAが25年もの研究の末、発表した空気浄化能力の高い観葉植物はTOP5で第2位の成績を残した植物です。

第1位は『オリズラン』で第2位が『サンセベリア』です。なぜ2位のサンセベリアという一般的な植物とは異なり夜の間に酸素を多く放出するなどの理由で部屋の酸素濃度を高くすると、人は酸素濃度を高くすると疲労回復しやすくなります。皆さんも寝室などにサンセベリアを沢山とは言いませんが、疲労回復のために1鉢3千円~4千円位ですので試してみれば、如何でしょうか。

ニコニコ献金

多田会員

「ロータス音更 恒例の「夏祭り」が無事終了しました」



会員卓話

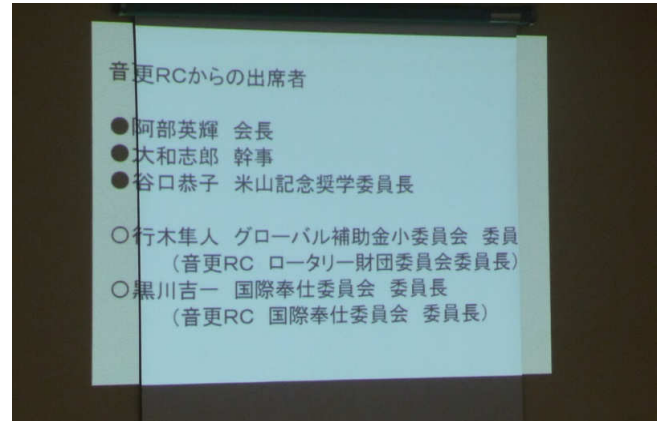
『米山記念奨学会・ロータリー財団セミナー報告』

大和幹事より、米山記念奨学会・ロータリー財団セミナーの参加報告をいただいた。

- ・各ロータリーより3名程度の参加があった。
- ・網走ビール館は、安くて美味でオススメとのこと。



セミナー参加報告_大和幹事



セミナー参加者



セミナー会場にて_左から行木会員・谷口会員・阿部会長・大和幹事



セミナー参加報告_会場



前日の懇親会

次週プログラム予定

- | | | | |
|----------|--------------|-----------|--------------|
| 8月16日(水) | 休会 | | |
| 8月23日(水) | 会員卓話/棟方 隆 会員 | 「糖尿病について」 | (ロータリー推進委員会) |
| 8月30日(水) | 会員卓話 | | (プログラム委員会) |

例会案内

- | | | |
|-----------------------------|---------------------------|--------------------|
| <月曜日> 広尾RC:日高信金広尾支店2F | <水曜日> 音更RC:ハピオ木野コミュニティホール | <木曜日> 足寄RC:足寄銀河ホール |
| 帯広南RC:北海道ホテル | 帯広RC:ホテルノースランド帯広 | 清水RC:清水町中央公民館 |
| <火曜日> 芽室RC:めむろーど2FセミナーホールII | 上士幌RC:川村会館 | 帯広西RC:北海道ホテル |
| 帯広東RC:帯広ワシントンホテル | <金曜日> 帯広北RC:ホテルノースランド帯広 | |

発行元:音更ロータリークラブ 会報委員会

今回の会報担当者: 守護

守護雅富、中西眞司、真鍋克義、吉川直人、岡本清司、竹田晋二、早川靖志、久保明